

平成27度 ショートステイ・体験入居 “まある” 事業実績報告書

利用人数 51件 241名

(1) 実践面

まあるでの過ごしのパターンがそれぞれ出てきており、女性では世話人と一緒に夕食の買い物をしたり、夕食作りの手伝いをしたりと、世話人との関わりを楽しみにしている様子。男性は部屋でDVDを観たり音楽番組を楽しんだりと個々での過ごしスタイルが定着しつつある。夕食は女性世話人がいるときはできるだけリクエストに応じて食事を取り、入浴は他の利用者がいるときは順番を相談したり、一緒に入ったりしている。就寝も遅くなりすぎないように個々のペースに合わせて支援している。

まあるでの生活の積み重ねから、自宅では今まで家族がしていたことを自らするようになったという姿も見られている様子。日中の中でも泊りを楽しみにする声も聞かれる。

日中での変化などは引継ぎの際に行い、スムーズに安全に過ごせるようすすめてきた。世話人会議でも様子を出しあい、情報共有や次への支援につながるように話し合いをしている。

(2) 運営面

・女性は昨年度と同じ月曜日、火曜日、今年度より水曜日（8月より）も含め木曜日、金曜日を男性の受け入れをした。現在は11名が定期的に利用しており、2月より1名新規で利用、3月には利用が止まっていた人も利用再開となっている。

また定着していくにつれ、第2希望もほぼなくなったことから1回の募集とし、必要時には連絡・相談という形をとった。また家庭の事情から、1週間、3週間のショート受け入れも行なった。

利用パターンがそれぞれにあり、1泊のみや連泊、1泊～2泊を3回利用する人などある。

体験入居へ移行する利用者が増え、現在7名が体験入居利用として宿泊している。

女性世話人は2名体制で、きていたが、2016年より4月より1名となる。来年度、もう1名増やしたい。